

環境経営レポート

(対象期間:2024年4月～2025年3月)

～地球にやさしい明日を見つめて～



環境経営方針



＜基本理念＞

日々の暮らしの中で廃棄物（ごみ）は必ずといっていいほど排出され、現代の状況では廃棄物をゼロにするというのは非常に困難なことだと思いますが、埋立処理する量を最小限におさえ、いかにリサイクルするかに取り組んできました。

これからも緑豊かな地球を残していけるよう、環境負荷の低減を目指し、日夜たゆまぬ努力を続けてまいります。

＜環境保全への行動指針＞

1. 具体的に次のことに取り組みます。

- ①電力の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ②収集運搬車の燃料消費に伴う二酸化炭素の削減
- ③受託産業廃棄物の最終処分率の削減
- ④自社廃棄物排出量の削減
- ⑤水道水の節水
- ⑥会社周辺の清掃活動の推進

これらについて環境経営目標・環境経営計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

制定日：2011年12月 1日

改定日：2020年 8月 1日



栄伸開発株式会社
代表取締役 細川 秀則

取組の対象組織・活動

□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
栄伸開発株式会社
代表取締役 細川 秀則
- (2) 所在地
本社(登記のみ) 奈良県葛城市南花内225番地1
大阪支店 大阪府大阪市大正区泉尾6丁目4番5号
大阪工場 大阪府大阪市大正区北恩加島1丁目5
設立 平成5年11月
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 代表取締役 細川 秀則 TEL:06-6555-5381
担当者 事務局 藤田 由美 TEL:06-6555-5381
- (4) 事業内容
廃棄物処理業:(特別管理)産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物中間処理業(破碎・切断)
一般廃棄物収集運搬業

(5) 事業の規模

資本金 1000万円 (設立 平成5年)
売上高 年商 1億3800万円

	大阪支店	大阪工場		合計
従業員	7名	3名		10名
延べ床面積	828㎡	680㎡		1508㎡

(6) 事業年度 4月～翌3月

受託した一般廃棄物の処理量(t)

収集運搬量 216

受託した産業廃棄物の処理量(t)

産業廃棄物収集運搬量 6,136

特別管理産業廃棄物収集運搬量 0

中間処理量 5,113

中間処理後の産廃の処分量 5,113 うち再資源化量 135

車両台数

車種	台数	備考
塵芥車	3 台	
コンテナ車	3 台	
ダンプ	1 台	
キャブオーバ	1 台	
乗用車	2 台	
合計	10 台	

主要設備

名称	台数	能力	備考
破碎機	1	56㎡/日	廃プラスチック類・食肉くず・骨くず ・ガラスくず・がれき類・ゴムくず・繊維くず・木くず
トラックスケール	1	秤量 50t	

積み替え保管施設

名称	床面積	保管量	保管品目	備考
大阪支店	18㎡	20㎡	動植物性残さ、ばいじん	石棉含有産業廃棄物を除く
大阪工場	329㎡	907㎡	燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、鉱さい、がれき類	石棉含有産業廃棄物を含む

□認証・登録の対象組織・活動

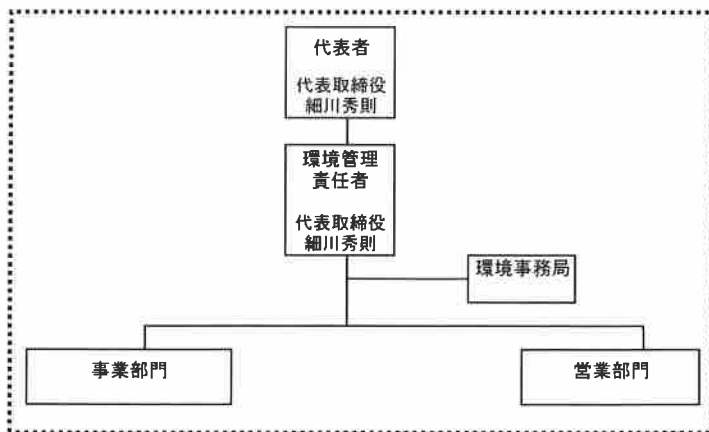
登録組織名: 栄伸開発株式会社

関連事業所: 大阪支店

大阪工場

活動:
・産業廃棄物収集運搬業
・産業廃棄物中間処理業(破碎・切断)
・一般廃棄物収集運搬業

【環境管理実施体制図】



	役割・責任・権限
代表者(代表取締役)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理、 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認 ・環境目標・環境活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告・ ・環境活動レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標・環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・テスト、訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

口許可・登録の内容

種類	発行者	許可番号	新規許可 年月日	許可の (更新)年月日	許可の有効年月日	産業廃棄物の種類																		
						燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラスくず等	鉱さい	がれき類	家畜のふん尿	家畜の死体	ばいじん	その他
一般廃棄物収集運搬業	葛城市	第1019号	平成18年4月1日	令和6年4月1日	令和8年3月31日	—																		
産業廃棄物 収集運搬業	大阪府	第02700021393号	平成6年8月22日	令和6年8月22日	令和11年8月21日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●			
	大阪市	第6610021393号	平成6年8月15日	令和6年10月28日	令和11年8月14日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●			
	兵庫県	第02803021393号	平成10年7月22日	令和2年7月22日	令和9年7月21日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	奈良県	第02902021393号	平成10年6月24日	令和2年6月24日	令和9年6月23日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●			
	京都府	第02600021393号	平成10年7月17日	令和2年7月20日	令和9年7月16日	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●						
	和歌山県	第03000021393号	平成10年9月7日	令和2年9月7日	令和9年9月6日	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●						
	滋賀県	第02501021393号	平成10年5月25日	令和7年6月9日	令和12年5月24日		●	●		●	●	●		●	●	●	●	●						
	三重県	第02400021393号	平成18年1月5日	令和4年7月4日	令和9年6月10日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	岡山県	第03300021393号	平成28年11月11日	令和3年12月9日	令和10年11月10日	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	山口県	第03500021393号	平成23年8月29日	令和5年9月1日	令和10年8月28日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	福岡県	第04000021393号	平成23年7月11日	令和5年7月11日	令和10年7月10日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	大分県	第07708021393号	平成23年8月9日	令和5年8月9日	令和10年8月8日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
宮崎県	第04507021393号	平成19年2月28日	令和3年10月31日	令和10年10月30日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●			
鹿児島県	第04603021393号	平成23年8月15日	令和5年8月15日	令和10年8月14日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
産業廃棄物中間処理業	大阪市	第6620021393号	平成7年4月25日	令和7年6月9日	令和12年4月24日					●	●	●	●		●	●	●	●						
特別管理産業 廃棄物収集運搬業						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
	大阪府	第02750021393号	平成23年7月5日	令和3年7月5日	令和8年7月4日	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
	兵庫県	第02853021393号	平成23年8月2日	令和5年8月2日	令和10年8月1日	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
古物商許可	大阪府	第621091501956号	平成15年10月9日	平成15年10月9日	—	—																		
金属くず業許可	大阪府	第1957号	平成15年10月17日	平成15年10月17日	—	—																		
再生資源集荷業許可	大阪府	環衛第6-7号	平成7年3月3日	平成7年3月3日	—	—																		

□処理料金

処理料金については、引取場所、品目等により異なりますので、電話:06-6555-5381までお問い合わせ下さい。

□廃棄物処理フロー



□環境経営目標及びその実績

年 度 項 目		2013年	2019年		2020年		2021年	
		(基準年度)	(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比	(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比	(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度比	28,571	26,857 94%	26,714 93.5%	26,857 94%	25,603 89.6%	26,571 93%	20,199 70.7%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度比	673,753	640,065 95%	683,604 101.5%	640,065 95%	656,968 97.5%	633,328 94%	588,167 87.3%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	702,324	666,922	710,318	666,922	682,571	659,899	608,366
受託産業廃棄物の最終処分率	% 基準年度比	73.0	70.0 96%	99.0 107.6%	70.0 96%	95.0 103.3%	70.0 96%	95.0 103.3%
一般廃棄物の削減	kg 基準年度比	247	230 93%	220 89.1%	230 93%	220 89.1%	230 93%	220 89.1%
水道水の削減	m ³	1,103	1,026 93%	946 85.8%	1,026 93%	1,146 103.9%	1,015 92%	1,068 96.8%
社会貢献	-	-	会社周辺 の清掃		会社周辺 の清掃		会社周辺 の清掃	

年 度 項 目		2013年	2022年		2023年		2024年	
		(基準年度)	(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比	(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比	(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度比	28,571	26,571 93%	20,217 70.8%	26,571 93%	19,220 67.3%	26,571 93%	19,962 69.9%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度比	673,753	633,328 94%	588,377 87.3%	633,328 94%	584,838 86.8%	633,328 94%	592,517 87.9%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	702,324	659,899	608,594	659,899	604,058	659,899	612,479
受託産業廃棄物の最終処分率	% 基準年度比	92.0 2018	70.0 96%	98.5 107.0%	70.0 96%	98.5 107.0%	70.0 96%	97.3 105.8%
一般廃棄物の削減	kg 基準年度比	247	230 93%	220 89.1%	230 93%	200 81.0%	230 93%	200 81.0%
水道水の削減	m ³	1,103	1,015 92%	1,065 96.6%	1,015 92%	1,040 94.3%	1,015 92%	1,053 95.5%
社会貢献	-	-	会社周辺 の清掃		会社周辺 の清掃		会社周辺 の清掃	

※2024年の電気使用量によるCO2排出係数は、0.418kg-CO2/kWh(2017年度関電調整後)とする。

※都市ガスについては全体のCO2量における比率でごく少量のため目標としていない。

□緊急事態対応訓練

6月11日に火災訓練を実施。手順に変更はなし。

備考：大阪市の工場で規模の大きな火災があったり、紙の再生工場で火災があったりと身近で火災多数でした。
同様のことが起こりうる可能性があるため、顧客への周知と分別の際注意することを皆で確認。

□コミュニケーション記録

外部からの環境に関する苦情・要望等はありませんでした

□環境活動の取り組み計画と評価

取り組み計画	達成状況	評 価(結果と今後の方向)
電力による二酸化炭素排出量の削減		
省電力設定のOA機器を使用	○	目標達成 来年度:引き続き節電の呼びかけを行う
クールビズ、ウォームビズなどで空調の調節	○	
空調・照明の不使用时停止強化	○	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減		
定期点検・適正な車両整備	○	目標達成 来年度:省エネ運転の周知・定期点検強化
効率的なルートで収集	○	
省エネ運転の実施	○	
受託産業廃棄物の最終処分率削減		
分別の徹底	×	目標未達成 廃プラスチック類輸出制限の影響大 来年度:分別の徹底を行う
一般廃棄物の削減		
分別の徹底	○	目標達成 来年度:さらなる電子化に取り組む
在庫管理の徹底	○	
水道水の削減		
手洗い等の日常における節水の敢行	×	目標未達成 来年度:引き続き節水を行う
漏水の定期点検	○	
社会貢献		
会社周辺の清掃	○	地域住民とのふれあいも大切にしつつ毎月周辺清掃を行いました。

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	(特別管理)産業廃棄物収集運搬・中間処理の管理、一般廃棄物収集運搬の管理
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路法	車両の大きさ・重量、通行制限
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、ステップ乗車禁止等、安全運転管理者の選任
自動車Nox・PM法	排気ガス規制
家電リサイクル法	冷蔵庫、エアコン、洗濯機、テレビ
消防法	消火器の設置
騒音・振動規制法	破碎機
グリーン購入関連法	事務用品購入時環境物品を選択する
計量法	適正計量管理事業所の認定

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

見直 令和7年3月31日

節水、節電、燃料の削減、分別による埋立の削減等様々な分野で1年間取り組みを行って参りました。SDGsという観点からも電気代や燃料費高騰という経営的観点からも省エネルギーの取り組みが重要だと感じる1年でした。得意先様からも環境への取り組みについて問い合わせがある昨今、今後も従業員一丸となって環境を意識した取り組みを進めて参りたいと思います。

環境経営方針
環境経営目標・計画
実施体制

☒ 変更なし	☐ 変更あり
☒ 変更なし	☐ 変更あり
☒ 変更なし	☐ 変更あり

□次回環境経営レポート発行予定
2026年 5月

紙ごみや資源ごみの分別



古紙回収協力店制度登録



節電・節水の呼びかけ

